

鑑賞
無料

朗読の森の

朗読会

人情ものがたり～3つのお話～

2024年9月29日 日 14:00開催

出演：朗読の森／岡崎ちか子 世弥きくよ

音楽：福谷紀美子

作品紹介

『他人の夏』 作：山川方夫

「まるで他人の町みたいだ」中3男子の慎一は夏が来るたびに避暑客で溢れるこの町に違和感を覚えていた。

ある夜、海で泳ぐ慎一に真っ赤なスポーツカーに乗った女性と出会い言葉を交わす。翌日の夕暮れ、アルバイト先のガソリンスタンドに現れた女はサングラスと外すと「勇気」と「働くことの意味」を教えてもらったと礼を言い去っていく・・・。

『飴玉』 作：新美南吉

渡し船に乗り込んだ母と二人の子供、そして乗り合わせた強面の侍駄々をこねる二人の機嫌を取ろうと母は飴玉を取り出すが一つしかないそして居眠りをしていた侍は目を開けこちらを見て、母は気が気でならないそこで交わした侍との会話とは・・・。

『文七元結』 作：三遊亭圓朝(落語)

博打好きの左官の長兵衛と、その娘お久の悲喜劇
お久は父の借金返済の為に吉原へ身を売ることとなるが、妓楼の女房お駒の計らいで長兵衛に50両が渡される。
しかし長兵衛はその金を博打に使ってしまう・・・。

お問い合わせはお電話またはホームページより

お申込み：2024年9月17日(火)14時より

定員：70名(お申込順)

※中学生以上対象、小学生は保護者同伴

篠崎文化プラザ事務局 03-3676-9071



鑑覧
無料

朗読の森の

朗読会

人情ものがたり～3つのお話～

出演者紹介



岡崎ちか子(朗読の森・主宰)

千葉県市川市在住。演劇、ミュージカル、即興演劇を中心に活動。
各種専門学校、声優養成所等の演技講師、
フィットネスクラブ等(ボイス・アクト、ストレッチ)講師。
2004年より「朗読の森」主宰。即興演劇を取り入れた朗読講座は老若男女楽しめる。
江戸川区を中心に図書館、学校、イベント等、地域密着の公演は人気が高い。



福谷紀美子(音楽担当)

大阪府出身、江戸川区在住。朗読の森、現メンバーの最古参。
会社勤務の傍ら、即興演劇(インプロ)と出会いパフォーマンス活動開始。
朗読表現だけではなく、即興演奏、音楽制作も積極的に行う。



世弥きくよ(せみさん朗読会・主宰)

新劇の養成所一年。劇団「ザ・スーパーカムパニイ」8年。
大阪にて作家中島らも「笑殺軍団リリパット・アーミー」に6年所属
退団後も大阪でプロデュース公演を主宰。
また「セミゼミナール演劇講座」を開講。40代以降東京に戻り。独自の舞台を作り続ける。
片渕須直監督映画「マイマイ新子と千年の魔法」「この世界の片隅に」に声優で出演。

朗読の森

朗読の森は江戸川区を中心に活動しています。朗読、朗読劇、インプロ（即興演劇）を楽しく
学びながら学校、図書館、劇場公演、そしてワークショップ開催等、多岐にわたり活動。
子供から大人まで様々な作品の楽しさを伝えています。



都営新宿線・篠崎駅西口直結

開館時間/9:00～21:30

江戸川区篠崎町7-20-19 3階 TEL:03-3676-9071

www.shinozaki-bunkaplaza.com